



夏 爽快!

下界：気温35℃ / 沢：水温12℃
夏はやっぱりこれですね♪

氷ノ山フィールドノート

響の森周辺・登山道の自然情報記録よりピックアップして紹介します。



4/27『ニリンソウ』

ザ・春の花、イチリンソウも同じころ同じようなところに咲いています。

にぎやかになってきました

4/ 6 アオゲラ
4/11 アナグマ、ヤマドリ
4/12 ウグイス (声)
4/13 ショウジョウバカマ、イモリ526匹
4/14 ビロードツリアブ、シマヘビ
4/18 カケス、ツグミ
4/21 ヒミズ (死体)
5/ 4 アカショウビン (声)

華やかになってきました

4/16 コキンバイ (響の森) 開花
4/27 ニリンソウ、イチリンソウ、タチツボスミレ、ニョイスミレ 他
5/ 4 ゴマダラチョウ、ジミチョウ





特集

氷ノ山を越えて伊勢参り



旧伊勢道石畳



伊勢参り行程



伊勢道道標



氷ノ越から山頂を望む

氷ノ山の登山コースの一つ、氷ノ越コースの途中には苔むした石畳があります。また、兵庫県との県境の氷ノ越にはお地蔵さんがあります。これらは、氷ノ山登山のための石畳や、登山の安全祈願のお地蔵さんのように思われますが、実はそうではありません。つくよねの登山口から氷ノ越を經由して兵庫県側へ下る道のりは、以前（江戸時代の頃）は兵庫県との往来に使われた街道であり、鳥取県東部の人々にとっては伊勢参りの本道とされ、石畳やお地蔵さんもそれに由来するようです。

伊勢参りとは現在の三重県にある伊勢神宮への参拝のことです。若桜町から兵庫県の但馬地方（今の9号線）を通るよりも、智頭町の志戸坂峠を越えて姫路経由（今の鳥取自動車道）のほうが良いのではないかと現在の感覚では思われますが、そうしなかったのには理由があります。伊勢参りの前に元伊勢を参る信仰があり、三重県の伊勢神宮より先に、現在の京都府福知山市大江町にある「元伊勢」を参拝していたからです。「元伊勢」とは、天照大神が三重県伊勢神宮に遷るまで各地を転々とした鎮座地のことで、大江町にある「豊受大神社」と「皇大神社」もその一つとされています。

氷ノ越お地蔵さん



ちなみに、氷ノ越のお地蔵さんには、正面に「皆原村先達半平」、側面に「天保14年」等の文字が読み取れます。皆原村は現在の八頭町皆原地区、先達（＝道案内役の熱心な信者）の半平さんということです。天保14年は江戸時代の後半で12代将軍徳川家慶の時代です。お地蔵さん以外にもつく米地区には伊勢道道標と呼ばれる道標があり、その一つには「ひだりいせみち みぎはやまみち」と刻まれています。遠く伊勢へ向かっている道中、鳥取県最後の集落となるつく米地区を後にして氷ノ山の山容を見上げ、旅人は何を思ったのでしょうか…。余談になりますが、私たちが小学生の氷ノ山登山のガイドをしている際に、急な階段を登りきり平坦な氷ノ越にやっと着いた時、山頂に着いたと勘違いした小学生がほっとする安堵の表情から、山頂までまだ半分あると聞いてがっかりする表情の変化にはいつも笑ってしまいます。

さて、話を伊勢参りに戻して、江戸時代ですと交通手段は徒歩です。伊勢神宮まで何日ぐらいかかったか想像できますか？八頭町才代地区から参拝した記録では10日となっています。帰りは大阪見物等をして智頭町の志戸坂峠経由で全行程は24日間。かんざしや妙薬「万金丹（まんきんたん）」を

土産にしたとも記されています。農民の暮らしが苦しい江戸時代に、「講」という組織を作り、伊勢参りの費用を皆で積み立てて工面しました。「くじ」に当たった者が代表して伊勢参りに行き、全ての家の神札を受けて帰るというものであったということです。参拝するだけでなく、観光も楽しみ、送り出してくれた人々のために土産も用意したのでしょうか。

氷ノ越コースは、江戸時代の伊勢参りの街道という長い歴史を持つ登山道です。石畳を踏みしめお地蔵さんを見て、伊勢参りをした人々に思いを馳せながら氷ノ山登山をしてみませんか。（参考文献：新編八頭郡誌第10巻）（高橋）

Special Issue



イチ押し

響の森インタープリターのイチ押し情報

トイレのうんちクイズ



みなさん、うんちって好きですか？響の森の周りにも色々なうんちが転がっています。このうんちはいったい誰のうんち？そんな疑問をここ響の森では用を足しながら解決できるのです！写真のように便器の横にうんちの写真を貼っており、振り返ると答えの動物がわかるようになっています。トイレの時間も楽しくなっちゃいますね。答え合わせをするときは必ず終わってから振り返るように！

Highly Recommended



クルー

クルー活動紹介

※クルー：響の森ボランティア

4月～5月の活動内容

- 自然ふれあいロード環境整備（3）
- 周辺パトロール（1）
- ネイチャーキッズフェスティバルお手伝い（3）
- コキンバイ下見（1）
- スペシャル観察会補助（6）
- 植物情報、写真提供（2）

（ ）は延べ人数



クルーを随時募集しています！

お問い合わせ・登録はお気軽に響の森まで！

気配りありがとうございました！

猫の手も借りたいGWのネイチャーキッズフェスティバル、「くるくるスネークパンを作ろう！」で手伝っていただきました。結構気を遣う炭火のメンテを主に担当いただきました。おかげでとてもスムーズにイベント進行できました。真ん中が気配り目配り中の長岡さんです。

Activity Report

あんなこと、こんなこと



ネイチャーキッズフェスティバル「たき火カフェ」

4/27(土)・5/6(月)祝



マシュマロやバナナ、リンゴとポップコーン、ホットドリンクを準備し、お客様に好きなものを焼いてもらいました。一番人気はマシュマロで、とろりととろけたマシュマロをおいしそうに頬張る子どもたち、「いつもより甘い」と笑顔で食べている姿が印象的でした。そうなるとバナナもリンゴも食べたい！ポップコーンも！とリピートしていただき、たくさんたき火スイーツを楽しんでいただきました。

春の植物観察

5/11(土)



氷ノ越に生えている希少な植物コキンバイの花を見に行こう！と登山道を登り、道沿いの草花も観察しました。スマレのお花畑を写真撮影したり、ニホンカナヘビやザトウムシを手のひらにのせてみたりと道中も楽しんでいました。氷ノ越のコキンバイは花びらが散ったのもありましたが、花びらが残っているのが防護柵の向こう側にあり、ネット越しに見てもらいました。

スペシャル観察会「野鳥観察」

5/18(土)



気温25度、快晴、カンカン照りの中、日本野鳥の会鳥取県支部から豪華5人の講師と5人のクルーに参加いただきこの季節氷ノ山にやってくる野鳥を観察しました。本命のオオルリは今年は鳴き声だけでしたがカッコウは姿と鳴き声どちらも確認。他には常連のカワラヒワ、シジュウカラ、ヒヨドリ、ホオジロ、沢ではミソサザイとカワガラスと計24種類観察となりました。

イベントカレンダー 2024年 7月～9月

7月	6日④ 8/31日④	いつでも作れるコーナー ・森の木バッジ	土日祝 (夏休み 期間中 毎日)
	7日④	親子自然研究クラブ 新種! ヒョウノセンヒメハナノミを探せ! 時間／10:00～12:30 新規登録料／500円(初回のみ) 参加料／300円 材料費／100円 氷ノ山で見つかった新種の昆虫 「ヒョウノセンヒメハナノミ」を探して 観察します。マイ吸虫管も作ります。 講師：鶴 智之氏	
	13日④	夏休み工作企画 「巣箱をつくろう」 事前予約優先 先着順	
	13日④ 8/29日④	第11回 全国KAPLA®大会	期間中 随時
	13日④ 9/1日④	夏の企画展「棚田展」 命を育む棚田の1年を写真と解説 で展示します。棚田の魅力をお楽 しみください。 会場 響の森 イヌワシホール 料金 無料	
	13日④ 9/1日④	稲わらリースづくり 時間／10:00～15:00 料金／300円 定員／各日10名	
	21日④	大人の趣味講座 「シャワークライミングに挑戦」	
	28日④	川のようにえん+(プラス)	

8月	3日④	スペシャル観覧会 「昆虫ライトトラップ」 時間／19:00～21:00 料金／500円 定員／20名(小学生以上)	要申込 3日前まで
	10日④ 12日④	夏休み工作企画 「昆虫を作ろう」	
	17日④	親子自然研究クラブ 「葉っぱ図鑑を作ろう」	
9月	18日④	夏休み工作企画 「森のマイバックづくり」	
	1日④	親子自然研究クラブ 「川の生き物調べ」 時間／10:00～12:30 講師：中前 雄一郎氏	
	8日④	氷ノ山ご来光登山	



Recommended Books 森のオススメ本

怪異古生物考

これから梅雨の時期を経て夏を迎えます。夏といえばスイカと怪談ですね。古今東西、怪談のネタになってきたのは自然界にみられるさまざまな現象や不思議なモノたちであることが多く、それらを真剣に研究し謎を解明してやろうと意気込むいい歳の大人たちもいます。この本はそんなメンバーの一人が各地に伝わる怪異伝説に自然科学の光を当て、考えるいろいろな可能性について述べています。ただ、あくまで可能性の話です。実はあなたの近くにも…。



【著者】土屋 健
【監修者】荻野慎諦
【出版社】技術評論社
【定価】2,178円(税込)

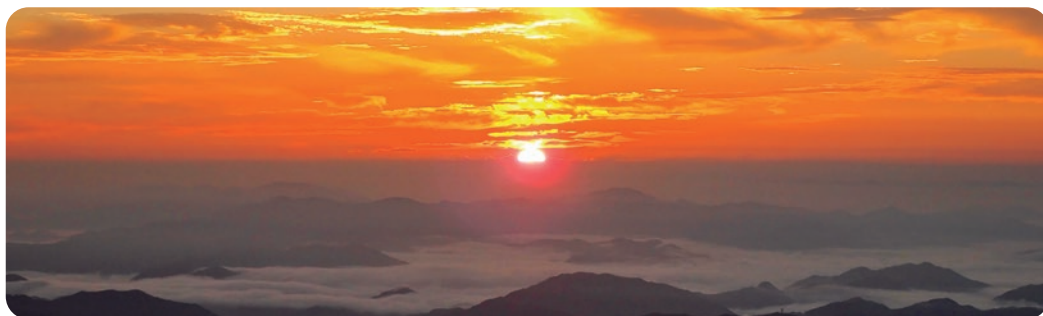
Information

イチ押しイベント

「エコツアー」



自然を味わい、体感する…その名もエコツアー！ 響の森では、お客様のご希望に合わせて小人数で実施するエコツアーを開催します。インタープリターと自然を体感し学べるガイドウォークや夏の暑さを吹っ飛ばすシャワークライミング・沢登りなどを行います。お客様のご希望に合わせて開催いたしますのでまずはお気軽にお問い合わせください。響の森で最高の夏体験を！



お問い合わせ TEL (0858) 82-1620



(一財) 鳥取県観光事業団

〒680-0728 鳥取県八頭郡若桜町つくよね635-175

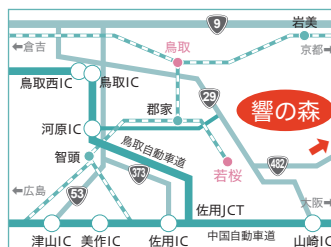
TEL (0858) 82-1620 FAX (0858) 82-1612

[E-mail] info@hibikinomori.gr.jp

[HP] https://www.hibikinomori.gr.jp/

開館時間／午前9時～午後5時

	4月～9月	10月・11月	12月～3月
月曜日	月・火曜日	月・火曜日	月・水曜日
休館日	夏休み 期間中は無休		12/29～1/3
	祝日の場合は翌日休		



●日本に生まれ60余年、初めての田植え体験！
もっと若い頃からやっとくべきだったと反省。(渡邊) ●響の森へ来てはや2ヶ月。勉強の毎日です。暑い夏のようにハートを燃やして頑張ります。(山根) ●今夏も暑くなる予報。我慢できないほど暑い日は沢遊びをやりましょう！お待ちしております。(松平) ●猛暑上等！冷たい若桜の沢でシャワークライミング遊びまくるぞ!! (高橋)

編集後記